

東京大学 臨床生命医工学連携研究機構 寄付研究部門
次世代臨床医用計測技術研究ネットワーク拠点

第5回国際シンポジウム

2024年 **3月30日** (土)

13:00 – 17:00

伊藤謝恩ホール

会場： 伊藤謝恩ホール（東京大学本郷キャンパス）

言語： 英語/日本語（同時通訳あり）

定員： 先着 200 名（参加費無料）

懇談会： 先着 50 名（会費：5,000 円）

参加登録制： QR コード、ホームページにて受付中

「東京大学 biomse」 **Enter**

オンデマンド配信： 後日、講演の一部をオンデマンド配信予定です。

視聴は QR コード・ホームページからお申込みください。



参加登録



オンデマンド
視聴申込

【主催】 東京大学臨床生命医工学連携研究機構（BioMSE）

【協賛】 東京大学生命科学技術国際卓越大学院プログラム（WINGS-LST）

東京大学センター・オブ・イノベーション（COI）自分で守る健康社会拠点

【後援】 公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団

【お問合せ】 東京大学臨床生命医工学連携研究機構 事務局

Tel : 03-5841-0892, 0975

E-mail : biomse@coi.t.u-tokyo.ac.jp

Program

- 13:00 – 13:05 **Opening Remarks** : 齊藤 延人 (理事・副学長)
- 13:05 – 13:10 **ご挨拶** : 南學 正臣 (大学院医学系研究科長)
- 13:10 – 13:15 **ご挨拶** : 加藤 泰浩 (大学院工学系研究科長)
- 13:15 – 13:25 **寄付研究部門概要** : 佐久間 一郎 (臨床生命医工学連携研究機構 機構長)

講演 1 13:25 – 13:55 **“Tissue Biomechanics and Translational Biomechanics for Patient-Specific Therapies”**

「患者別治療のための組織バイオメカニクスと
トランスレーショナル・バイオメカニクス」

Chui Chee Kong (National university of Singapore・Associate Professor)

シンガポール国立大学機械工学科制御・メカトロニクス部門准教授。医療機器、ロボット工学、画像処理、シミュレーションを研究。また、医薬品開発の自動化やインテリジェント熱制御など、医療関連以外のプロジェクトにも参加している。



講演 2 13:55 – 14:25 **“Novel modifiable endocrine and metabolic predictors of type 2 diabetes and cardiovascular disease”**

「2型糖尿病および心血管疾患の新たな
修正可能な内分泌・代謝予測因子」

Olle Melander (Lund University・Professor)

2010年よりスウェーデンの Lund 大学内科教授兼主任教授、スウェーデンのマルメにあるスコネ大学病院内科専門医兼上級顧問。これまでに 20 件の博士号取得プロジェクトのメインチューターを務める。研究テーマは 2 型糖尿病と心血管疾患の予防で、専門は発症のはるか以前から追跡して修正可能な代謝とホルモンの障害を特定すること。2010 年 6 月、欧州高血圧学会より「ピーター・スライト賞」、2013 年 Lund 大学より「フェルンストレム賞」、2016 年ヨーラン・グスタフソン医学賞を受賞。2011 年欧州研究会議 (ERC) 開始助成金、2020 年 ERC 上級助成金を受賞。736 本の論文の著者で、被引用回数は 82075 回、h-index は 116 (Scopus)。



14:25 – 14:35 – Break Time –

講演 3 14:35 – 15:05 **“Gut microbiota in cardiometabolic diseases – evidence from large human cohorts”**

「心代謝性疾患における腸内細菌叢-大規模ヒトコホートからのエビデンス」

Marju Orho-Melander (Lund University・Professor)

2010 年よりスウェーデンの Lund 大学マルメ校臨床科学科の遺伝疫学教授。1995 年ヘルシンキ大学生化学修士課程修了、1999 年 Lund 大学実験内分泌学博士課程修了。主な研究テーマは、心代謝性疾患の予測および予防で、大規模集団コホートを用いた心代謝性疾患における食事、腸内細菌叢、ヒト遺伝的変異の役割に焦点を当てている。2010 年 Lund 大学フェルンストレム賞、2013 年 ノボ・ノルディスク財団講演賞を受賞。欧州研究評議会コンソリデーター助成金 2015-2020 年受賞。313 本の論文の著者で、被引用回数は 33324 回、h-index は 81 (Scopus)。



講演 4 15:05 – 15:20 **「音声病態分析技術による気道狭窄病態の診断のための技術開発研究」**

徳野 慎一 (神奈川県立保健福祉大学・教授 / 大学院工学系研究科・特任教授)

講演 5 15:20 – 15:35 **「膵液漏を防止する自動ステープラーデバイスの実現にむけた膵臓破壊特性計測システムの開発」**

小林 英津子 (大学院工学系研究科・教授)

講演 6 15:35 – 15:50 **「New Normal 社会における非接触による運動器慢性疼痛の客観的・定量的評価ツールの開発」**

吉村 典子 (医学部附属病院・特任教授)

15:50 – 16:00 – Break Time –

講演 7 16:00 – 16:30 **「デジタルバイオ分析 2.0 への展望」**

野地 博行 (大学院工学系研究科・教授)

16:30 – 16:55 **質疑応答**

16:55 – 17:00 **Closing Remarks** : 小野 稔 (臨床生命医工学連携研究機構 副機構長)